



【目指す児童像】  
考える子 健康な子  
親切な子 がんばる子  
よく働く子

# いすみ

2025.7.18  
ひたちなか市立  
中根小学校  
学校だより NO.5



児童数（1年生:55名 2年生:51名 3年生:55名 4年生:46名 5年生:53名 6年生:63名） 計323名

4月に令和7年度がスタートして、早いもので約4ヶ月が過ぎました。明日からいよいよ長い夏休みに入ります。児童も待ちにしている夏休み、有意義な過ごし方をしてほしいです。この「有意義」とは、普段の学校生活ではできないことにチャレンジする、自分が知りたい、やってみたい（中根小が目指す「たい・よう」です）と思っていることにじっくりと時間をかけて取り組んでみる、などの意味が含まれています。忘れられない思い出が心の中に刻まれるといいですね。

## アサガオを育てました(1年)

1年生が生活科で育てているアサガオが大きくなりました。この単元の目標は「アサガオを育てる活動を通して、日々の変化から成長していることや命をもっていることを感じ取り、アサガオの立場に立ちながら親しみをもって世話をできることができるようになる。」です。すでにお家に持ち帰っていると思いますが、毎朝、アサガオに丁寧に水をあげている様子がとても微笑ましかったです。日々、イモ虫や毛虫を見つけて大騒ぎしていることもあります。それらも含めて自然に親しんだり、さまざまな命が身のまわりにあることを感じ取ったりしている様子がとてもよくわかりました。夏休みに素敵なお花を咲かせることを願っています。



## イモの苗植えを行いました

6月16日（月）に、さつまいも作りの専門家と地域のときわ会の皆様をお招きして、全校児童でさつまいもの苗植えを行いました。この学習活動は、「さつまいもを育てる勤労生産的な活動を通して、働く尊さや生産することの喜びを実感を伴って理解すること」や「地域の方々や自分が所属する学年以外の児童と交流を図ること」をねらいとしています。総合的な学習の時間でさつまいもについて調べている3年生は、まず、さつまいも教室で、さつまいも農家の仕事やさつまいもの由来などについてお話を聞きました。その後、ときわ会の方々と一緒に、全校児童が学校西側の中根ファームで苗を植えました。低学年の児童に、高学年の児童が植え方を丁寧に教えるながら一緒に植えている様子を見ると、これが中根小学校のすばらしいところの一つであると感じます。今年も、秋においしいさつまいもが収穫できるのを楽しみに、観察やお世話をしています。



## クリーンセンター・浄水場を見学してきました(4年)



6月24日（火）に4年生はひたちなか・東海クリーンセンター

一と、茨城県中央水道事務所を見学に行ってきました。4年生は社会科で、自分たちのまちの健康で住みよい暮らしを支えているしくみや人々の働きを調べることをめあてに、水とゴミのことについて学習をします。クリーンセンターでは、自分たちの出したゴミがどのような流れで焼却されていくのか、の説明を聞きながら、しっかりとメモをとる姿が見られました。浄水場では、濁った水が少しずつ透明できれいになっていく過程を見て、何気なく蛇口をひねって出てくる水は、作ることがとても大変であることを実感していました。

## 授業参観が行われました

7月11日（金）に、授業参観が行われました。たくさんの保護者の方にご来校いただき、授業を公開することができました。児童は、保護者の方に学校での姿を見ていただくことを、うれしさと恥ずかしさの入り交じった気持ちで待っていることがよく感じられました。写真は、5年生の家庭科の様子です。親子で協力しながら裁縫に取り組んでいます。

